

湯田ダムだより

2023 Sep vol.105

発行：北上川ダム統合管理事務所
湯田ダム管理支所
〒024-0341

岩手県和賀郡西和賀町杉名畑44地割162-15
TEL:0197-74-2011 / FAX:09-74-2013

9/11からのライトアップ秋バージョンは10/9で終了します

本内反射板 現地調査



湯田ダム北側の山上に見える白い板状のものは「反射板」です。

電波を反射させ、山間部でも通信を可能にしてくれます。

小さく見えますが、8m×8mです。

8月29日に、道無き道を登山して本内反射板の現地調査を行い、設備に異常がないことを確認しました。



総合防災訓練

9月1日の防災の日に、湯田ダムでは総合防災訓練を実施しました。

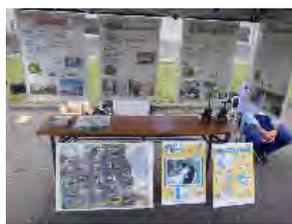
大地震による被災を想定した訓練です。



9/10に北上市多目的催事場にて、北上市総合防災訓練が開催されました。

市民の防災意識の向上を図るため、多数の関係機関が防災に関する様々な体験型訓練や展示をしました。

湯田ダムのブースでは、防災通信機器、防災情報の展示を行いました。



湯田ダムの展示



Ku-SATIは、通信衛星を中継し、通信回線を確保して被災現場などの映像を送ることができます。



北上地区消防組合による放水体験・水陸両用バギー試乗体験

湯田ダムでは、コンジットゲート用予備ゲートの補修工事を行っています。

9月6日に、湖面上に浮かべた台船の上でローラーを取り外し、クレーンで搬出しました。

工場にて整備後、再度取り付けます。



予備ゲート補修工事

斜面補修工事

ものしり館から湯田ダム管理支所付近の斜面(法面)は、補修工事中です。

通行の際は、十分お気をつけください。

高所作業中



若手勉強会

9月14日、岩手県内の国土交通省東北地方整備局の若手職員を対象とした勉強会を湯田ダムで実施しました。

23名が参加し、座学の後は操作室やゲート室の他、地すべり現場と錦秋湖大滝(貯砂ダム)の見学を実施しました。

9月15日、三陸国道事務所の若手職員14名が若手勉強会に参加しました。

監査廊内でプラムラインによる観測等について説明しました。

9月20日、北上下流河川事務所の若手職員2名が若手勉強会に参加しました。



細いワイヤーの動きで計測 (プラムライン)



湖面巡視

9月22日に、湖面巡視を行いました。

管理支所の上流側には湯田ダム建設時の一次破碎工場の遺構が姿を現しました。



coming soon

今年度の流水提供は準備中です。いましばらくお待ちください。



ダムカレー

10月10日より湯田ダムカレー秋バージョンの提供が道の駅錦秋湖にて始まります。



スワンソフト!!



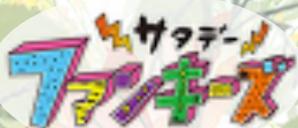
湯田ダムの8月の真夏日は27日間でした。

今年の8月は2日間でした。

貯砂ダム清掃

9月15日に、西和賀商工会青年部と西和賀淡水漁業協同組合の皆さん10名が合同で、貯砂ダムのゴミ拾いを行いました。

満水時に打ち上げられたゴミは50メートルの範囲だけでこんなにありました。この取り組みは毎年行われています。



9月16日の岩手めんこいテレビ「サタデーファンキーズ」でMCの河合郁人さん(A.B.C-Z)が錦秋湖大滝や砂ゆっこを訪れる様子が放映されました。秋の行楽シーズンは西和賀町へお越しく下さい。